



きりんぐみだより

2023年度7月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ペアーズ

最近の子ども姿

いよいよ子どもたちが大好きな水遊びが始まります。健康管理をしっかりして、思い切り満喫できるようにしたいですね。6月は梅雨期らしくグズグズした気候が続きました。室内での活動が多くなり、七夕に向けての制作活動も興味をもって楽しむことができ、素敵な天の川と織り姫、彦星が完成しましたよ！ホールではハンカチ落としや食べ物バスケットがブームとなり、汗を流しながら走り回って楽しんでいます。お部屋ではパズルや保育園ごっこをみんなでイメージをふくらませて遊んでいます。また、塗り絵を裏返し光に透かして写し絵に夢中です。すごい集中力で友だちと協力しながら楽しんでいます。晴れた日は散歩に出かけ、たくさん体を動かしています。懇談会でお話したきりん組ルールのお鬼ごっこやだるまさんがころんだに続き「かくれんぼ」も始まりました。ルール決めの話し合いを聞いていると、子どもたちの素敵な感性にほっこりします。そして、お当番さんが栽培物の水やりを頑張ってくれています。子どもたちの興味のあること、面白いこと、楽しいことへの集中力は本当にすごいなと感心しています。一緒に素敵なことをたくさん見つけて楽しんでいきたいと思います。

食育（わかめ）

「わかめの戻しとちぎり」の体験をしました。まず始めに透明のコップに乾燥わかめを入れて観察しました。「くさーい」「これ、わかめ？」「かたいね」「お味噌汁の匂いがする」など自分の思ったこと感じたことを素直に口に出していました。次に自分で水を注いでみました。すぐに「わあー」と歓声が上がって続いて「ふえたあー」「緑色になったよ」「ぬるぬるするー」「わかめになったよ」「さっきよりお味噌汁の匂いになった」と次から次へと気付いたことを言い合っていました。最後にわかめを絞ってみました。「先生！お水がみどり色になったよー」と最後まで目をキラキラさせていました。自分の思いを素直に発言し実際に触れて不思議と発見の気持ちを共有しながら楽しい食育体験になりました。



栽培物



皆で大切に育てている栽培物に変化ができました。「先生！花が咲いているよ」「ナスの花は紫色なんだね」「パプリカの花は白色だよ」オクラの蕾を指差して不思議そうに「これなに？」などいろいろな発見を楽しんでいます。最近ではナスの実がなり「ナスができた！」と大喜びです。これからも子どもたちと一緒に生長を観察しながら大切に育てたいと思います



♪今月のうた♪
たなばたさま



ささのはさらさら のきばにゆれる おほしさまきらきら
きんぎんすなご
ごしきのたんざく わたしがかいた おほしさまきらきら
そらからみてる

